

令和7年度 第2回 福岡市病院事業運営審議会 議事録

日時

令和7年11月4日（火）15:00～15:30

場所

TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホール メインホール A

会議次第

- 1 開会
- 2 議事
 - (1) 会長・副会長の選出について
 - (2) 答申（案）について
 - (3) 今後の進め方について

議事録

- 1 開会

【事務局】

令和7年度第2回福岡市病院事業運営審議会の開催にあたり、委員総数14名のうち13名の出席があり、病院事業運営審議会規則第7条第3項に規定する会議に必要な定数である過半数を満たしていることを報告。

また、福岡市情報公開条例に基づき、本審議会は公開となる旨を報告。

- 2 議事

- (1) 会長・副会長の選出

【事務局】

今回は委員改選後、最初の審議会となるので、会長及び副会長を選出していただく必要があるが、これまでの審議の継続性から、改選前に引き続き、会長は平田委員に、副会長は赤司委員にお願いしたい。

<異議なし>

<平田委員 会長就任、赤司委員 副会長就任>

- (2) 答申（案）について

【事務局】

<資料3（答申（案））の説明>

【会長】

ただ今の説明について、ご意見やご質問をいただきたい。

【委員】

答申（案）の26、27ページは全体をまとめた部分で、それより前はそれぞれの部会のまとめであるため、そのページには触れずにまとめの部分に意見したい。

運営に関することの中に「千早病院と協議を進める」とあるが、すでに千早病院とは話が始まっているのか、今の進捗を伺いたい。

また、併せて、答申（案）に千早病院の名前を入れることから、千早病院の皆様を慮った表現であってもいいのではないかという気がする。今後、市民病院と千早病院が協力して一緒にやっていかないと進まないのであれば、丁寧な表現を使うなど、新たな病院として一緒に進めるというようなニュアンスが出れば良いと思う。

【事務局】

千早病院との協議の状況については、現在、給与面などの労働環境に関する情報を共有し、すり合わせを行っているところ。

また、現時点で統合が確定しているわけではないが、今後、千早病院と一緒に進めていく必要があるため、表現を検討させていただく。

【委員】

求められる役割に、医療提供が少ない感染症医療、災害医療と書かれているが、答申（案）の9ページに記載されている公立病院経営強化ガイドラインで、今回の新型コロナウイルス感染症の対応において、公立病院が中核的な役割を果たしたことを踏まえて、公立病院では新興感染症の拡大時等の対応という視点を持って経営を強化していくことが必要としっかり明記されているため、医療提供が足りないからというよりも、積極的に役割を果たしていくためという記載にしてはどうか。

また、それに関連して、おわりにの4段落目に不採算医療も含めた採算性と書かれており、感染症医療は不採算医療であるため、それを補う稼げる診療科も必要だと思う。

そして、最後の段落でも、感染症や災害など非常時の医療提供において、福岡市と一体となることの重要性が記載されているが、これに関しては、12ページに感染症サーベイランスにおける役割の検討が記載されている。情報がなければ対応も打ち出せないため、この点もぜひ機動的にという意味で、サーベイランス体制の強化を踏まえて進めていただきたい。

それから、9ページの医療法の改正は、地域医療構想に係る各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを求めるという、令和5年度の記載で止まっているが、令和9年度から新たな地域医療構想が順次開始されることが決まっているためアップデートしていただくと良いと思う。

【事務局】

感染症に関する表現については、検討させていただきたい。また、地域医療構想については、令和9年度から新たな地域医療構想の話が進んでいるため、内容を更新させていただく。

【会長】

他にご意見やご質問はないか。

<意見なし>

それでは、ここで委員の皆さまにお諮りしたい。

この答申（案）については、本日のご意見を踏まえ、私が、審議会を代表してとりまとめさせていただきます、後日、委員の皆さまに送付させていただきたいと思いますが、いかがか。

<異議なし>

答申のとりまとめについては、私の方で引き取らせていただく。

それでは、次に進めたい。

(3) 今後の進め方について

【事務局】

<資料4（今後の進め方）の説明>

【会長】

ただ今の説明について、ご意見やご質問をいただきたい。

<意見なし>

【会長】

特に意見がないようなので、質疑・応答は以上で終了させていただく。

市民病院のあり方の最後の審議会になるので、一言申し上げる。

3年前に市長から「市民病院のあり方」について諮問を受け、本日まで検討を進めてきたが、ようやく大きな方向性をまとめることができた。

この3年間、委員の皆様には、医療に関する内容だけでなく、施設・設備に関する内容まで、非常に多岐にわたる審議にご協力いただき心から感謝申し上げます。

今後、福岡市においては、この答申を尊重し、関係者との丁寧な協議を重ねながら、具体的な検討を進めていただきたい。そして、新しい市民病院が、市民の皆様に誇りに思っている素晴らしい病院となることを祈念して、私の結びの言葉とさせていただきます。

閉会